



Weekly Report



北ロータリークラブの歴史に“あなたの足跡を”

佐世保北ロータリークラブ 2009～2010年度 RI 会長 / ジョン・ケニー ガバナー/ 高城昭紀

会長/宮崎有恒 幹事/西川正美 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトレアホール(毎週月曜日)
創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数45名	出席 25名	欠 席 9名	出席免除会員出席 5名	ビジター 0名	出席率 76.92%
【前々回】会員数45名	出席 29名	メークアップ 5名	出席規定除外 11名	修正出席率 100.00%	

「IM報告」

西川正美 幹事



平成22年2月7日北松浦RCがホストクラブとして江迎文化会館で開催されました。

当クラブからは宮崎会長はじめ13名の方々の参加をいただきました。

開会宣言、担当クラブ会長の歓迎の挨拶、ガバナーの挨拶と続き第1部に入り昨年の春の選抜高校野球大会、優勝校、清峰高校の野球部監督、吉田洸二氏の「初心に戻る事の大切さとむずかしさ」という演題で約1時間の講演があり、甲子園に出場するまでの選手との交流を、ユーモアを交えて話されました。

第2部に入ってはロータリーの大会では初めての試みでしたが、携帯を使った、全員参加型のアンケート、「ロータリアン諸君、あなたの本音を聞かせてください」という題で登録時に携帯端末に「ケータイ・ゴング」というサイトに登録して貰い、会場スクリーン上で回答を集計するという。

ゲーム感覚での回答方式で、ロータリアンの、例会、退会、基金に対する寄付についてのもろもろの本音を、声に出しにくい意見を携帯で、回答していただく。本音の意見を聞けるアンケートのとり方でした設問が30問、中には常識的な質問、又ここまで聞くかと思うような質問ありと第2部は楽しい時間でした。

終了後、ガバナーの講評の中でIMの意義というか、高城ガバナー自身のご意見でしょうが、「IMはいくつかのロータリークラブが一同に会することが大事なことで、勉強は二の次で交流を通して親睦を深めロータリーを楽しむことが大事」と話されました、IMについてはいろいろな意見が賛否両論であります、親睦をメインにこの、ご意見には賛同するものがありました。

大会終了後、懇親会はサンパーク吉井にて、参加者の数は減ったものの沢山の料理が出て、楽しい雰囲気第4、5、6グループのロータリアンと親睦を深めてまいりました。IMに参加の皆さんお疲れ様でした。

横尾 寛 会員

さる2月7日 第2740地区 第4、5、6グループのIMに参加させていただきました。会長、幹事他14名で江迎町文化ホールで開催されました。私は清峰高校野球部監督の記念講演には間に合いません、第二部から出席させていただきました。出席人数は約140名。

第二部では携帯電話を使っのケイタイゴングで、ロータリーについての質問形式がパネリスト3人を交えて約1時間おこなわれました。なかでも会長、幹事経験者が半数を占めているにも関わらず、ロータリーをやめたいと思ったことが有りますか?の質問に半数近くが有るに答えられたのは正直ビックリしました。

又、高城ガバナーの最後の総評でパネリストに対しての一言は非常に厳しい一言ではなかったかと思われま。ホストクラブのでの運営、進行の難しさを痛切に感じました。

いずれ北クラブでも当番がくると思います。今回出席しての教訓を生かしていければと思います。今回は本当に出席できて良かったとおもっております。

会長、幹事、山北会員、田島会員、宮地会員、富田会員、中山会員、宮原会員、深町会員、森会員、牧野会員、蒲池会員、事務局の窪田さんご苦労様でした。今後ともご指導の程宜しくお願いいたします。

牧野博一 会員

2月7日江迎文化会館で地区IMが開催され 初めて参加しました。

第一部では清峰高校 野球部監督の吉田洸二氏の講演があり、「初心に戻る事の大切さと難しさ」が演題でした。爽やかな印象と信念に満ちたお話に聞き入って、私の娘が保健室の教諭でお世話になっておりました関係もあり、又、吉田監督が高校時代の恩師で

第二部では、携帯電話を使用したユニークな全員参加型の質問に答えるアンケート形式で行われまして、「あなたの本音を教えてください」でしたが過半数は会長、幹事経験者で正しく本音が見えてこない印象がありました。

説明を聞き、その通りの手順で操作しているつもり

[illegible][illegible]

2月16日 (火) 18:30~

ホテルヨーロップパレンブ兰特ホールが
→ホテル日航ハウステンボス（夫人同伴例会）

2. 来 信

・国際ロータリー

2008～2009年度 年次報告書

・ロータリーの友事務所

2010～2011年度版

ロータリー手帳お買い上げのお願い

1部630円（税込）5月下旬出来上がり予定

・ガバナー事務所

米山記念奨学生世話クラブとカウンセラーのお引き受けについてのお願い

パパ・モンボ・チンガ・パーフェット君

生年月日：1984年4月18日 国籍 ガボン共和国

佐世保工業高等専門学校 機械工学専攻2年

・聖和女子学院

卒業証書授与式のご案内

2月27日（土）午前9時受付開始 午前10時開式

場 所：体育館

《委員会報告》

須田 昇 職業奉仕委員

2月22日に予定しています職場訪問例会 梅ヶ枝酒造への地図及び案内をセルフBOXへ入れています。ご参加を宜しく。車の乗り合わせは各自手配して下さい。

中山 誠 プログラム委員長

2月、3月のプログラムについて

《R I ニュース》

歴史に残る1ページ：ロータリーの105周年

1905年2月23日、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、ハイラム・ショーレー、シルベスター・シールの4人が、シカゴで初のロータリー・クラブ会合を開き、自分たちの体験談を語り合いました。そこで、ハリスは、毎週会合を開くというロータリーの例会のアイデアについて打ち明けました。

これが、世界初の奉仕クラブ、シカゴ・ロータリー・クラブの始まりとなりました。ハリスには、少年期に過ごした小さな町で感じたのと同じような友愛の精神を、専門職業人のクラブで再現したいという願いがあったのです。「ロータリー」という名前は、会員の仕事場を持ちまわりで会合を開いていた初期の慣習に由来しています（英語で「Rotary」は「回転する」の意）。ロータリアンは、常に彼らの歴史に対する誇りを持っています。この初のクラブを記念して、ロータリアンたちは、例会場所だったシカゴのユニティービル711号室を1905年当時のまま保存しました。その後しばらく、ポール・ハリスの711号室は、訪れるロータリアンたちの畏敬の場となりました。1989年、このビルが壊され

ることが決まると、ロータリアンは 711号室を丁寧に解体し、ドアやラジエーターにいたるまですべての内装を取り外しました。1993年、国際ロータリー理事会は、シカゴ郊外にあるエバンストンの国際ロータリー世界本部に、この711号室を復元し、永久に保存することを決定しました。

ロータリーの歴史に関する詳細は、RIのウェブサイトの歴史のページ、またはRotary Global History Fellowship（ロータリー世界史親睦グループ）のウェブサイト（英語）をご覧ください。

ロータリーの創立記念日を祝うためのとっておきのアイデアを下のコメント欄からお寄せください。

《ニコニコBOX》 須田 昇 親睦活動委員

宮崎有恒 会長 西川正美 幹事

昨日のIM参加の皆さん、懇親会までつき合っていた下さりありがとうございました。又ご苦勞様でした。蒲池会員、牧野会員、横尾会員、本日は宜しく願います。パパ・モンボ・チンガ・パーフェット君、ようこそいらっしゃいました。

小西宗十君

IM参加の皆さまお疲れさまでした。西川幹事、本日の報告お疲れさまです。

森 豊君

昨日のIM大会参加の皆様大変おつかれ様でした。有意義な話で勉強になりました。オレンジ通信2月号発行しました。読んでください。

田島勝明君 須田 昇君 古賀新二君 深町 等君

峯 徳秀君 横尾 寛君 中井康晴君 大鳥居 宏君

二ノ宮 健君

IMに参加の皆様お疲れ様でした。パパ・モンボ・チンガ・パーフェット君、歓迎いたします。

井上雅弘君

父は後82日で100歳の誕生日を迎えるという日に、老衰のため眠るように安らかに浄土へ旅立ちました。父の葬儀に際して宮崎会長より生花を賜り、会長と西川幹事には遠方にも関わらず焼香していただき、多くの会員の方々に過分のご香典をいただきました。皆様のご厚情に触れ、改めて感涙です。パパ君をよろしく願います。

※井上雅弘会員よりフレンドシップ基金へ10万円いただきました。

本日の合計 25,000円

累計 917,000円

クラブ会報委員会 委員長 / 中島閨二

委員 / 井上雅弘

大鳥居 宏

柴田隆司

岡井正明

（記事担当者 井上雅弘）